

2021

11/1

November  
No.379

# 市報 ちまぐち



**特集** まずはご相談ください

「成年後見センター」 2

- 知っていますか？介護の仕事の今 4
- 令和2年度まちづくりの取り組み状況 5
- 令和2年度決算報告～市民1人当たりいくら？～ 8
- 令和3年度上半期 財政状況を公表します 12
- 渡辺純忠市長「退任のごあいさつ」 14
- 新型コロナワクチン接種に関するQ & A 18

困りごと

**1** 認知症の母親の口座から現金を引き出せない

認知症が進んでいる母親が入院することになり、母親名義の銀行預金を入院費用にあてたいのですが、銀行の窓口で「本人の同意が必要」と言われました。母親には同意する能力がないため、どうしたらいいか分かりません。



解決事例

本人に代わって財産管理を行うことができます

娘の私が成年後見人に選任されて、母親に代わって預金を引き出すことができました。退院後に必要な施設入所の契約や支払いも代わりにできるため、安心です。

困りごと

**2** 悪質商法等から親類を守りたい

認知症のおばが訪問販売でいらぬものを買ったり、貸金業者からお金を借りたりすることを繰り返すようになりました。おばの暮らしを守ってあげたいです。



解決事例

特定の法律行為について同意権が与えられました

めいの私が補助人に選任されて同意権が与えられました。今後は、おばが私に断りなく、必要ない商品（日用品を除く）を買ったり、借金をしたりした場合に、私がその契約を取り消すことができるようになりました。

困りごと

**3** 障がいのある弟の暮らしが心配…

親が亡くなり、知的障がいのある弟がひとり暮らしになってしまいました。私も遠方に住んでいるので面倒をみるできません。今後、弟が生活していけるのか気がかりです。

解決事例

専門的な支援を受けられるようになりました

私が後見開始の審判申立てを行い、社会福祉士が成年後見人に選任されました。今後は、成年後見人が弟の障害年金の管理や福祉サービスの契約などの支援を行ってくれるため、弟が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができます。



困りごと

**4** 将来、自分が認知症になったらどうしよう

将来、自分が認知症になったときに、自分の暮らしや所有しているアパートの管理がどうなるか心配です。



解決事例

信頼できる人を後見人に選ぶことができました

自分が元気なうちに、娘と任意後見契約を結びました。将来、私の判断能力が低下した場合に、娘が任意後見人になり、自分に代わって生活に必要な手続きやアパートの管理をしてくれるので安心しました。

ご参加ください!

山口市成年後見センター開所記念講演会  
「認知症になった波平さん～契約社会と成年後見制度～」



お年寄りとその家族らが直面するさまざまな問題をやさしい視点でリアルに綴った「老いの風景」の作者・波辺哲雄氏を講師に迎え、山口市成年後見センター開所記念講演会を開催します。講演では、あの有名一家を題材にして、認知症になった波平さんが繰り返す行動障害を成年後見制度はどう解決するのか。成年後見制度についてストーリー仕立てで分かりやすく解説します。

- ▼日時 11月15日(月)14時～15時30分(13時30分開場)
- ▼場所 セントコア山口2階サファイア(湯田温泉三丁目2-7)
- ▼料金 無料
- ▼定員 会場50人(ZOOM参加100人)
- 申 11月10日(水)までに、市ウェブサイト(右の二次元コード)からお申し込みください。



波辺哲雄氏

まずはご相談ください

成年後見センター

セイネンコウケンセイド?聞いたことはあるけれど、なんだか難しそうだし、自分には関係なさそう…。そのように思っている方が多いのではないのでしょうか。実はこの制度、誰もが関係する可能性がある、私たちの暮らしや権利を守る、大切な制度なのです。

今回は、この制度の利用をサポートする「山口市成年後見センター」をご紹介します。

☎ 成年後見センター(高齢福祉課内) ☎ 083-934-2600

成年後見制度の種類

今必要な方にも、これからの方にも、それぞれに合った制度があります。

法定後見制度

家庭裁判所によって、成年後見人等が選ばれる(選任される)制度です。ご本人の判断能力に応じて次の3つの種類(類型といいます)が用意されています。保佐・補助類型の場合は、申立てにより裁判所が定められた行為のみ保佐人・補助人が代理することができます。

補助	保佐	後見
判断能力が不十分な方	判断能力が著しく不十分な方	判断能力が欠けているのが通常の状態の方

任意後見制度

あらかじめご本人自らが選んだ人(任意後見人)に、判断能力が不十分になったときに代わりにしてもらいたいことを契約(任意後見契約)で決めておく制度です。

私たちの暮らしや権利を守る  
成年後見制度  
認知症、知的障がい、精神障がいなどにより、ものを判断する能力が十分でない方は、介護・福祉サービスを利用するための手続き、不動産や預貯金などの財産管理が難しいことや、悪質商法などの被害にあうなど、トラブルに巻き込まれる恐れがあります。  
このような方を保護し、支援するのが「成年後見制度」です。家庭裁判所に選ばれた「成年後見人」などが、

本人に代わって財産の管理や日常生活上の手続きを行います。  
市では、この制度をはじめとした権利擁護支援に関するワンストップの相談窓口「山口市成年後見センター」を令和3年10月1日に設置しました。身近な場で気軽に相談できる体制を整えることで、高齢者や障がいのある人をはじめ、すべての市民の皆さんが安心して自分らしく暮らし続けられる地域共生社会の実現に向け取り組んでいます。



当事者・家族・支援者等、どなたでもお気軽にご相談ください。

- 成年後見制度の利用など、財産や権利の保護を必要とする方やその家族、支援者、成年後見人、関係機関からの相談をお受けします。
- 専門的な相談には、弁護士や司法書士と連携して対応します。

「成年後見センター」がお手伝いできること

無料相談



1. 電話または来所  
センター職員が相談をお受けします。予約は不要です。来所の際は市役所1階の成年後見センター(高齢福祉課内)をお尋ねください。

2. メール



相談者の①氏名②電話番号③相談内容を記入し、korei@city.yamaguchi.lg.jp 相談内容によっては、電話や面談で詳細を確認させていただく場合があります。

3. ウェブ



センター職員がウェブ会議(ZOOM等)で面談します。電話での予約が必要です。

出前講座



市民の皆さんや福祉関係者向けの講座を行います。希望の①日時②場所③内容等をご連絡ください。おおむね10人以上の参加が対象です。

※「まちづくり達成状況報告書」は、市ウェブサイトで確認できるほか、各総合支所・地域交流センターの市政情報コーナーでも確認できます。

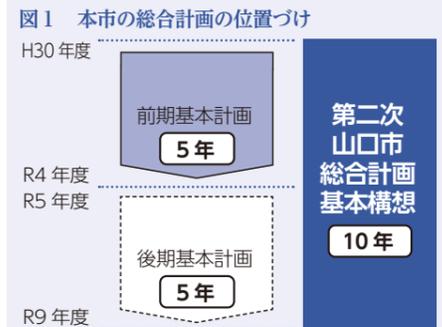


図2 前期基本計画（令和4年度まで）に対する取り組み状況

	取り組みが順調な指標数
全 体	125 指標
子育て・健康福祉分野	21 指標
教育・文化・スポーツ分野	22 指標
安全安心・環境・都市分野	49 指標
産業・観光分野	15 指標
協働・行政分野	18 指標

達成度が70%以上の指標の個数

## 新型コロナウイルス感染症対策の取り組み 総額約 232 億円

本市では、新型コロナウイルス感染症への対応として、市民の皆さんの健康と命を守り、地域経済の基盤となる雇用と暮らしを守り抜くための取り組みを全力で進めました。

### ■ 感染拡大の防止に向けた徹底した取り組み

- ワクチン接種体制の確保と医療従事者への接種開始
- 65歳以上の方や基礎疾患のある方へのPCR検査等に係る費用の支援
- PCR検査が必要と判断された方が迅速に検査を受けることができる「地域外来・検査センター」の設置
- 医療機関における受入体制の強化に係る費用の支援



- 保育園や幼稚園、放課後児童クラブ、市立小中学校、公共施設等における消毒液等の保健衛生用品の確保
- 避難所における感染症対策や救急車両における二次感染防止対策の実施
- 小中学校の修学旅行の計画変更・キャンセル等に係る経費の支援



### ■ 市民の暮らしや市内事業者の事業継続への支援

- 国民1人一律10万円の「特別定額給付金」の迅速な給付と、本制度の支給対象外となる新生児を対象とした本市独自の1人10万円の「新生児臨時特別給付金」の給付
- 子育て世帯やひとり親世帯等を対象とした臨時特別給付金の給付
- 収入の減少等により住居を失うおそれが生じた方への住居確保給付金制度や相談支援体制の拡充

- 地域型保育施設、認可外保育施設、病児保育施設の職員への1人5万円の応援給付金の支給
- 飲食店への家賃補助やテイクアウト・デリバリーなどの事業実施に向けた支援
- 売上げが減少した小売業・飲食業・生活関連サービス業への事業継続支援
- 市内事業者の雇用調整助成金の申請支援

### ■ 市内消費喚起の取り組み

- プレミアム率30%の「エール!やまぐちプレミアム共通商品券」の発行支援（総額26億円発行）
- プレミアム率50%の「湯田温泉プレミアム宿泊券」の発行支援と「やまぐちプレミアム宿泊券」の発行



### ■ 新しい生活様式の定着に向けた取り組み

- 市内事業者の新しい生活様式への対応に係る費用の支援（テレワーク環境の導入、パーテーションの設置、空調換気設備の整備など）



- 小売店や飲食店等で利用できる応援チケットの発行支援
- 在庫の滞留や売上げの減少などの影響を受けた農林水産物等の販売促進支援や農林水産物直売所等の施設整備・機械器具導入への支援
- 感染拡大防止対策を講じて開催されるイベントへの支援
- 就学援助世帯への通信環境の整備と通信料の支援
- オンライン学習環境の整備としての市立小中学校の児童生徒1人に1台のパソコン配備の前倒し

# まちづくりの取り組み状況

本市では、平成30年度からの10年を計画期間とする長期的なまちづくりの指針である「第二次山口市総合計画基本構想」に基づき、5力年の前期基本計画を策定し、取り組みを進めています。前期基本計画3年目の令和2年度は、「トライ未来創造」予算と位置づけ、令和の時代にふさわしい次世代のまちづくりにトライするとともに、新型コロナウイルス感染症への対策に全力で取り組みました。ここでは、昨年度の本市のまちづくりへの取り組みと成果を紹介いたします（図1参照）。

第二次山口市総合計画では、政策を5つの分野に区分し、本市が目指すまちの実現に向けて、まちづくりの進み具合や事業の成果状況を客観的に把握・分析するため、316の成果指標を設定しています。この成果指標は、市民の皆さんを対象に行っている「まちづくりアンケート」の結果などを基に評価し、「まちづくり達成状況報告書」として毎年公表しています（図2参照）。

企画経営課 ☎083-934-2805  
4-2747

# だれもが自分らしい生活を送るために 知っていますか？介護の仕事の今

人口減少と高齢化が進む中、令和7年には本市人口の約3割が高齢者になると予測されており、介護サービスの需要も年々増加し、今後さらに多様化していくと見込まれています。

介護職は、高齢になって介護が必要になった方やその家族の方々が自分らしく生き生きと暮らすことを支える仕事として、大切で、やりがいのある仕事です。しかし「大変そう…」というイメージをお持ちの方がも多いのも事実です。

今回は、市内の介護施設で働いている方から介護の魅力ややりがいについてお聞きしました。皆さんも、一度介護について家族で話し合ったり、考えてみませんか。 ☎ 介護保険課 ☎083-934-2805

## 利用者さんの笑顔が私の生きがい。



介護福祉士 三浦理菜さん

介護福祉士として、特別養護老人ホームで「自分自身が笑顔で楽しむこと」を意識して働いています。利用者さんが笑顔を見せてくださったときは、私も幸せな気持ちになりますし、とてもやりがいを感じます。この仕事ならではの魅力だと思うのですが、話好きな利用者さんが昔の話などを聞かせてくれるんです。こうした利用者さんと過ごす時間はとても楽しいですし、この仕事をしていてよかったと思います。



利用者さんと散歩をする三浦さん

つらいことも時にはありますが、それ以上に素晴らしい経験ができる仕事です。

## 誰にでもチャレンジできる仕事ですよ。

主に利用者さんへの配茶や食事の片付け、お風呂の準備など、介護職員さんの補助的業務をしています。「あなたがいてくれてよかった」と言われた時はやっぱり嬉しいですね。

仕事は週に3日、9時から13時まで、空き時間に働いています。自由が効くので、とても働きやすいです。直接的な介助の仕事はないので、時間さえあれば無理なく楽しく働けると感じますよ。



介護助手 上田由美子さん

あなたのステップアップを応援!

### 山口市介護福祉士資格 取得促進補助金

介護福祉士の資格取得に向けがんばる介護従事者の皆さんを応援しています。手続きの流れなど、詳細は市ウェブサイトをご覧ください。

- 対象 介護福祉士国家試験受験手数料
- 補助金額 1件あたり上限1万円

☎ 介護保険課管理担当 ☎083-934-2805

「介護の日」をきっかけに介護への理解や認識を深め、身近な問題として「介護」について考えてみてほしいと思います。

「いい日、いい日、毎日、あったか介護ありがとう」の「いい日、いい日」にかけて平成20年に「11月11日」が「介護の日」に定められました。

## 11月11日は「介護の日」

### message



介護保険課 主事 濱田寿子

## 安全安心・環境・都市分野

### ■ 浸水対策として雨水貯留施設等を整備

山口市総合浸水対策計画に基づく重点的な浸水対策として、湯田地域における赤妻2号雨水貯留施設整備や、公共下水道の浸水対策として、小郡下郷地区の長通り雨水幹線整備などを進めました。

### ■ 公共交通の充実に向けた取り組み

交通の経路検索やデジタルチケットの販売などを行うやまぐち MaaS ※ 用 Web アプリ「ぶらやま」の構築をはじめとした新たなモビリティサービスの実証事業に県と連携して取り組みました。また、バス事業者に対する交通系 IC カード利用システムの導入支援とともに、新たにシェアサイクルの実証を開始しました。さらに、日常生活を支える移動手段の確保に向けて、コミュニティタクシーの運行支援や、徳地・阿東地域における生活バスの運行を行いました。

※ MaaS とは、移動ニーズに対応して、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせる検索・予約等を行うサービス

## 産業・観光分野

### ■ 山口市産業交流拠点施設「KDDI 維新ホール」が完成

本年3月に、山口市産業交流拠点施設「KDDI 維新ホール」が完成しました。なお、本施設は、本年4月に、中小企業支援や起業創業支援などを行う産業交流スペース「メグリバ」、健康づくりとヘルスケア関連産業の創出を目指す「メディフィットラボ」、居住型の人材育成施設「アカデミーハウス」、会議室などを供用開始し、本年7月に、県内最大の2000席の収容能力を有するメインホールを供用開始しました。

### ■ 徳地特産品販売所「南大門」リニューアルオープン

徳地特産品販売所「南大門」について、特産品売り場の拡張や地域情報発信コーナーの新設などの改修工事を行い、本年3月にリニューアルオープンしました。

### その他の取り組み

農林水産業の新規就業者への支援、ほ場整備の実施、地理的表示 (GI) として登録された徳地やまのいもの生産支援、市内消費喚起のための住宅リフォーム工事費用の助成、鑄銭司第二団地の整備、山口ゆめ回廊博覧会プレ事業の実施

## 協働・行政分野

### ■ 総合支所および地域交流センターの整備

阿知須・徳地地域の総合支所について、地域交流センター等との一体的な整備を進めました。また、鑄銭司地域交流センターの供用を開始し、阿東地域交流センター篠生分館の整備を進め、湯田地域交流センターの増改築整備に向けた取り組みを行いました。

### ■ デジタル化の取り組みの加速化

市民の皆さんの利便性向上に向けた取り組みとして、LINE 公式アカウントの開設により、防災情報の配信など暮らしに役立つサービスの充実を図るとともに、市民の皆さんの暮らしに身近な情報発信を開始しました。また、インターネットで窓口の混雑状況を確認できる機能や、窓口のタブレット端末で転入等の手続きができる機能を導入したほか、窓口手数料のキャッシュレス化に向けた取り組みを進めました。さらに、デジタル社会に不可欠な通信基盤の整備として、未整備地域への光ファイバ網の整備に向けて取り組みました。

### その他の取り組み

各総合支所における「ふるさとにぎわい計画」のプロジェクト推進、地域づくり交付金（交流促進特別交付金）の交付、新本庁舎整備に向けた基本設計・測量調査の実施、多世代交流・健康増進拠点施設整備に向けた基本設計の実施、移住定住促進に向けたウェブサイトやSNS等による情報発信



### その他の取り組み

早期の火災鎮圧に向けた大型水槽車の配備、デジタル防災行政無線等の整備、新山口駅南口駅前広場の完成、新山口駅北地区第一種市街地再開発事業の支援、NET119 緊急通報システムの導入、救急車と医療機関との連携強化に向けた ICT 導入



## 子育て・健康福祉分野

### ■ 待機児童解消に向けた取り組み

保育ニーズの高まりによる待機児童の解消に向けた取り組みとして、保育施設の整備支援や放課後児童クラブの整備を行い、認可保育施設については開園（1園）や増築（2園）などにより、合計287人の定員拡大を行いました。また、放課後児童クラブについては、白石、大殿、二島、小郡南小学校区における施設整備等により、合計125人の定員拡大を行いました。あわせて、保育士等の人材確保に向けて、市内保育施設の求人状況を集約した求人募集など、市独自の取り組みを行いました。

### ■ こども医療費の自己負担分の無料化を拡大

子育て世帯に対する経済的な支援として、新たに、入院費に係る保険診療の自己負担分について、中学1年生から中学3年生まで無料化を行いました。

また、小学6年生までのすべての子どもと、父母の市区町村民税所得割が非課税世帯の中学生を対象に、医療費の自己負担分の無料化に継続して取り組みました。

### ■ 地域医療体制の充実

二次救急医療体制の確保に向けて、総合病院山口赤十字病院と済生会山口総合病院が行う病棟等の建替えへの支援を行いました。また、徳地地域における地域医療提供体制の確保に向けて、現在、徳地地域において整備を進めている総合支所や地域交流センター等の複合施設に、新たに「山口市徳地診療所」を設置することとし、整備に着手しました。

### その他の取り組み

南部地域4園の幼稚園合同保育の開始、公立保育園全園への無線LAN環境整備や保育業務支援システムの試験的な運用開始などの保育業務における ICT 化の推進、産科医の確保に向けた取り組み

## 教育・文化・スポーツ分野

### ■ 市立小中学校の児童生徒に1人1台のパソコンを配備・全学級へのエアコン整備

先進の教育環境づくりとして、市立小中学校の児童生徒に1人1台のパソコン配備を完了するとともに、AIドリル教材の導入やデジタル教科書の拡充等を行いました。また、安全安心で快適な教育環境の整備として、小学校33校の普通教室等にエアコンを整備するとともに、プールの改修やトイレの洋式化、屋外運動場の照明施設など、学校施設の改修を行いました。

### ■ 雪舟生誕600年関連記念事業の展開

保存整備を進めてきた国指定名勝常德寺庭園について、令和2年10月に供用開始しました。また、常栄寺雪舟庭や菜香亭などにおいて、イベントや企画展を開催しました。

### その他の取り組み

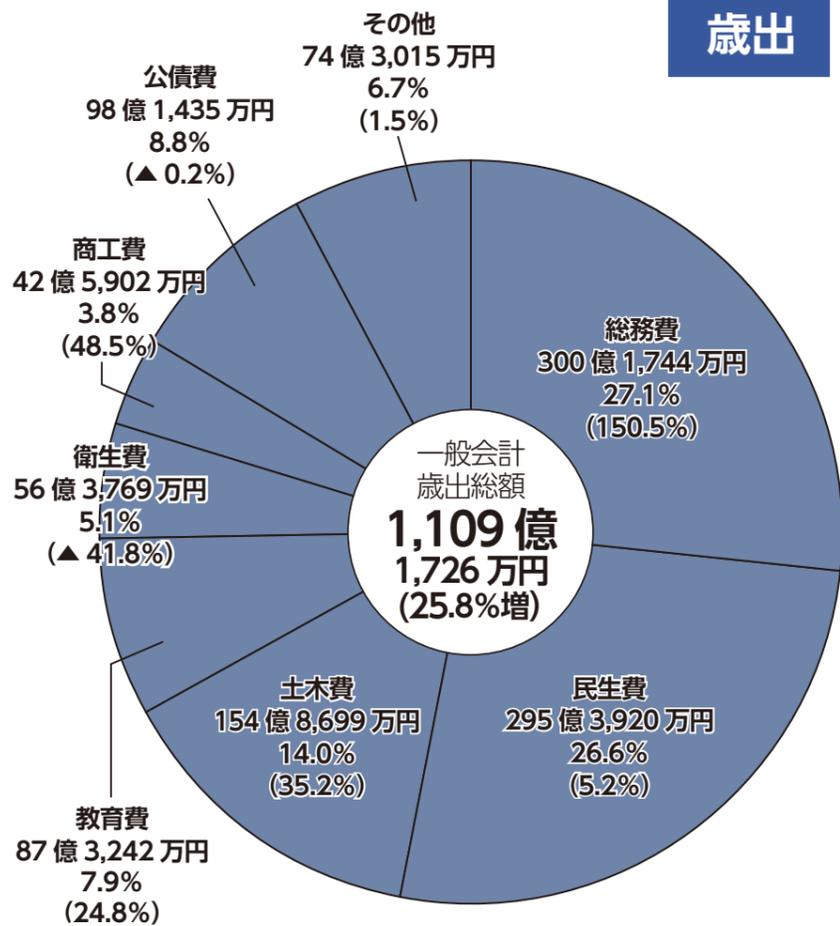
小郡体育館の改修工事、まちなみアートの開催、ホストタウン交流事業における情報発信、築山跡第1期整備事業の実施、名田島南蛮樋保存整備の実施、史跡周防鑄銭司跡の発掘調査の実施



**市民1人当たりに使われるお金は 58万5,007円**

【内訳】

- 総務費** 市の運営や地域の振興のために 15万8,320円
- 民生費** 児童、高齢者、社会全体の福祉のために 15万5,798円
- 土木費** 道路や公園の整備などのために 8万1,682円
- 教育費** 学校、社会教育のために 4万6,057円
- 衛生費** 生活環境の充実のために 2万9,735円
- 商工費** 商工業や観光の振興のために 2万2,463円
- 公債費** 市債の償還のために 5万1,763円
- その他** (議会費、災害復旧費、労働費など) 3万9,189円



【表2】市債の状況

区分	令和2年度末現在高	市民1人当たり現在高
一般会計	1,114億2,714万円	58万7,696円
特別会計	5億9,310万円	3,128円
<b>合計</b>	<b>1,120億2,024万円</b>	<b>59万824円</b>
3月末現在高に対する利息	26億8,312万円	1万4,151円

※利息については、利率見直し等により変動します。

### 歳出

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策により、総額で約232億円増加しています。

総務費は特別定額給付金給付事業などに伴う増により、前年度と比べて約180億4千万円増の300億1744万円になりました。

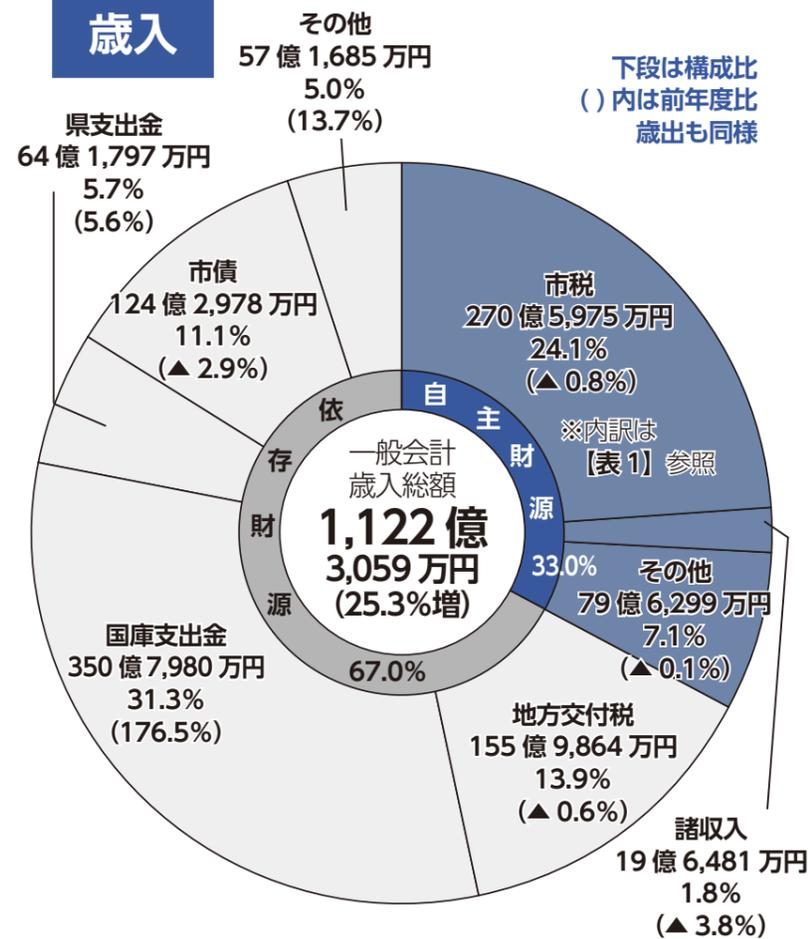
商工費は市内経済の活性化を図るために実施した「Eメール!やまぐち」プレミアム共通商品券の発行支援などに伴う増により、前年度と比べて約13億9千万円増の42億5902万円になりました。

土木費は産業交流拠点施設整備事業の増などにより、前年度と比べて約40億3千万円増の154億8699万円になりました。

このほか、教育費は空調設備整備事業や情報教育環境整備事業の増などにより、前年度と比べて約17億3千万円増の87億3242万円になりました。

令和2年度の市税の決算内訳は【表1】のとおりです。

令和2年度末の市債借金の状況は【表2】のとおりです。



【表1】市税の内訳

税目	令和2年度決算額	構成比(%)	前年度比(%)	市民1人当たり金額
個人市民税	101億9,221万円	37.7	1.2	5万3,756円
法人市民税	22億8,675万円	8.4	▲13.4	1万2,061円
固定資産税	113億175万円	41.8	0.5	5万9,608円
軽自動車税	6億981万円	2.2	6.3	3,216円
たばこ税	11億61万円	4.1	▲4.9	5,805円
入湯税	4,204万円	0.2	▲47.9	222円
都市計画税	15億2,658万円	5.6	1.2	8,052円
<b>合計</b>	<b>270億5,975万円</b>	<b>100.0</b>	<b>▲0.8</b>	<b>14万2,720円</b>

### 歳入

市税は、個人市民税が増加したものの法人市民税が減少したことなどにより、前年度と比べて約2億2千万円減の270億5975万円になりました。

地方交付税は基準財政収入額の増などにより、約9千万円減の155億9864万円になりました。

また、国庫支出金は新型コロナウイルス感染症対策に係る補助制度新設(特別定額給付金給付事業費補助金)による増などにより、約223億9千万円増の350億7980万円になりました。

その他の依存財源(地方譲与税、交付金など)は、消費税率引上げや法人事業税交付金制度の新設等による各種交付金の増などにより、約6億9千万円増の57億1685万円になりました。

**市民1人当たり換算すると 59万1,933円**

市が自ら調達できる収入(自主財源) **19万5,082円**

- 市税 14万2,720円
- 諸収入 預金利子や市が融資した貸付金の返済金など 1万363円
- その他(分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金) 4万1,999円

国や県を経由する収入(依存財源) **39万6,851円**

- 地方交付税 市町村間の財源の均衡を図るため、国が交付するお金 8万2,271円
- 国庫支出金 一定の事業について、国が負担するお金 18万5,020円
- 県支出金 一定の事業について、県が負担するお金 3万3,850円
- 市債 市の借金 6万5,558円
- その他(地方譲与税、各種交付金) 3万152円

### 一般会計

一般会計とは、市税などを主な財源として、道路・公園の建設や福祉、医療、教育など、まちづくりに関する事業を行うための中心的な会計です。

令和2年度の決算額は、対前年度伸び率が歳入25.3%の増、歳出25.8%の増となりました。

令和2年度当初予算額は938億8千万円で、決算額は歳入が1122億3059万円、歳出が1109億1726万円となりました。

歳入から歳出を差し引いた13億1333万円から令和3年度へ繰り越した5億2842万円を差し引いた7億8491万円が実質的な黒字になりました。

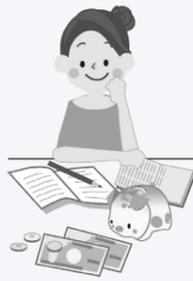
市の財政ってどうなっているの？

山口市の台所事情 ～1カ月分の家計に例えると～

令和2年度決算を分かりやすくするために、山口家（お父さん、お母さん、2人の子ども）の家計に置き換えて考えてみましょう。

1カ月分の金額は令和2年度普通会計（※）決算額を市の人口（18万9,600人/令和3年3月31日現在）で割って算出し、千円単位で四捨五入。（ ）内は令和2年度決算額

※普通会計とは、地方公共団体間の財政比較のため、地方財政統計上の統一的に用いられている会計区分です。本市の普通会計には、一般会計、地域下水道事業特別会計、特別林野特別会計が含まれます。



収入		支出	
給料（基本給） （市税 270億 5,975万円）	14万 3,000円 ①	食費・教育費・公共料金・ 生活用品費など （人件費・物件費 255億 3,170万円）	13万 5,000円 a
給料（諸手当） （地方交付税・各種交付金など 235億 3,868万円）	12万 4,000円 ②	医療費・養育費 （扶助費 175億 5,169万円）	9万 3,000円 b
アルバイト収入 （使用料・手数料・寄附金 15億 4,100万円）	8,000円 ③	子どもへの仕送り （繰出金 71億 9,996万円）	3万 8,000円 c
親などからの援助 （国・県支出金 415億 2,119万円）	21万 9,000円 ④	交際費など （補助費等 281億 4,162万円）	14万 8,000円 d
ローンの借入れ （市債〈臨時財政対策債を除く〉102億 661万円）	5万 4,000円	ローンの返済 （公債費 98億 1,333万円）	5万 2,000円 e
預金の取り崩し （基金繰入金 47億 9,227万円）	2万 5,000円	家の増改築、家電購入など （普通建設事業費、災害復旧費など 213億 5,233万円）	11万 3,000円
不動産収入など （財産収入・諸収入など 25億 8,044万円）	1万 4,000円	投資 （投資及び出資金・貸付金 8億 6,102万円）	4,000円
前月の残り （繰越金 9億 9,456万円）	5,000円	預金 （積立金 4億 6,706万円）	2,000円
<b>収入合計 59万 2,000円</b> <b>（合計 1,122億 3,450万円）</b>		<b>支出合計 58万 5,000円</b> <b>（合計 1,109億 1,871万円）</b>	

家計に例えると…

給料などに加えて、親からの援助を活用して家計を賄っています。

支出を見ると、食費・教育費・公共料金・生活用品費、医療費・養育費といった生活費が22万8千円（a + b）、子どもへの仕送りが3万8千円（c）、交際費が14万8千円（d）、ローンの返済が5万2千円（e）あり、これらを合わせて毎月必要な支出は58万5千円になっています。一方収入を見ると、給料やアルバイト収入を合わせて27万5千円（① + ② + ③）ありますが、これだけでは毎月の支出金額を賄うことができません。

このため、親からの援助21万9千円（④）を活用してやりくりをしています。なお、前月の残りと借入金等により、家の増改築、家電購入などを行っています。令和2年度は新型コロナウイルス感染症への対策により、親などからの援助や交際費などが例年よりも大幅に増加しています。



基金の残高

区分	令和2年度末 残高	市民1人当たり 現在高
財政調整基金	35億 2,646万円	1万 8,600円
減債基金	33億 8,346万円	1万 7,845円
その他特定目的 基金	122億 1,855万円	6万 4,444円
<b>合計</b>	<b>191億 2,847万円</b>	<b>10万 889円</b>

財政調整基金

経済事情の変動等で財源が不足する場合に、年度間の財源の不均衡を調整するための基金

減債基金

地方債の償還を計画的に行うための基金

その他特定目的基金

大規模施設の整備などのための基金



【表3】令和2年度特別会計歳入歳出決算概要

区分	歳入決算額	前年度比	歳出決算額	前年度比	1人当たり 歳出金額
国民健康保険	198億 2,370万円	▲1.5%	196億 9,285万円	▲1.4%	10万 3,865円
後期高齢者医療	31億 7,942万円	4.9%	31億 6,258万円	5.9%	1万 6,680円
介護保険	177億 8,908万円	0.8%	175億 9,097万円	2.6%	9万 2,779円
介護サービス事業	1,591万円	9.8%	1,506万円	48.8%	80円
駐車場事業	4,468万円	▲24.7%	3,770万円	▲6.3%	199円
鑄銭司第二団地 整備事業	4億 8,382万円	370.6%	4億 8,378万円	370.7%	2,552円
地域下水道事業	697万円	9.5%	552万円	2.8%	29円
国民宿舎	1,679万円	34.5%	1,660万円	106.6%	88円
特別林野	1,643万円	80.0%	1,542万円	135.4%	81円
<b>合計</b>	<b>413億 7,680万円</b>	<b>▲0.8%</b>	<b>410億 2,048万円</b>	<b>0.1%</b>	<b>21万 6,353円</b>

3 特別会計は、特定事業を行う場合に、一般会計と区分して経理する必要のあるときに設けることができる会計です。原則、独立採算で運営します。令和2年度特別会計の歳入歳出決算は、次の【表】のとおりです。

特別会計

今後の見通しと取り組み

将来のまちづくりと持続可能な財政基盤の確立に向けて

本市では、合併以降の行財政改革により、基金に頼らない予算編成に取り組みながら、広域県中核都市づくりなど、人口減少の抑制と、交流人口の増加に向けた将来のまちづくりを積極的に進めていくための基金を積み立て、現在は、こうした基金を活用した財政運営を行っています。

合併から10年以上が経過し、合併した自治体に対する国の財政支援措置が終了する中で、市民の皆さんの豊かな暮らしを支える新しいサービスやデジタル化の取り組み、少子高齢化の進展に対応した社会保障サービスなど、これからの多様な市民サービスの確保に向けた経費は今後も増加する見通しです。

このような状況を踏まえ、持続可能な財政基盤の確立を図るため、平成30年3月に策定した「財政運営健全化計画」に基づき、今後も引き続き、歳入・歳出両面から行財政改革の取り組みを進めていきます。

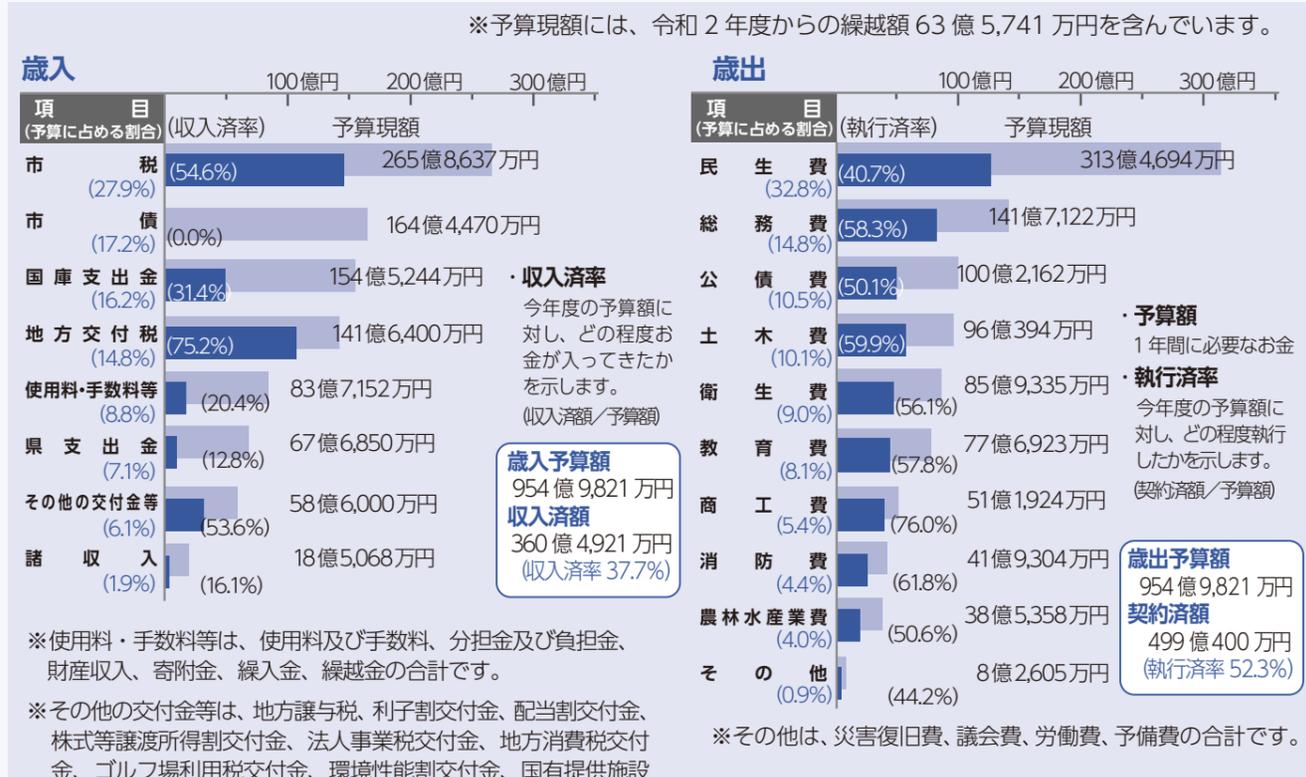
※「山口市の台所事情」や「財政運営健全化計画」など、詳しくは市ウェブサイトに掲載しています。

山口市 財政

# 山口市の令和3年度上半期 財政状況を公表します

9月30日までに入ってきた金額と使われた金額など、令和3年度上半期の市の財政状況をお知らせします。  
 問 財政課 ☎ 083-934-2750

■ 一般会計の収支状況 (9月末現在)  
 今年度の予算 (9月末現在)は、954億9,821万円 (市民1人当たり約50万円)



### ■ 市債の状況

区分	9月末現在高	1人当たりの現在高
一般会計	1,066億3,056万円	56万1,763円
特別会計	5億9,310万円	3,125円
<b>合計</b>	<b>1,072億2,366万円</b>	<b>56万4,888円</b>
利息	24億5,859万円	1万2,953円
一時借入金	0円	0円

※利息については、利率見直し等により変動します。  
 ※9月末現在の人口 18万9,814人

### ■ 市有財産現在高

区分	9月末現在高
土地	865万4,840.66㎡
建物	69万5,890.82㎡
山林	2万2,930.37ha
立木	519万9,880㎡
有価証券	1億2,197万円
出資による権利	10億132万5,498円
債権	3,104.09㎡
債権 (現金)	13億1,922万550円
基金 (土地)	248億858万7,337円
	10万3,347.72㎡

### ■ 特別会計の収支状況 (9月末現在)

「特別会計」とは、国民健康保険や介護保険など、特定の目的をもって事業を行う場合に、一般会計と区分して経理する会計です。

会計	予算現額	収入率	執行率
国民健康保険	200億2,873万円	39.4%	43.2%
後期高齢者医療	32億4,896万円	34.1%	34.3%
介護保険	180億7,233万円	40.2%	41.8%
介護サービス	1,158万円	54.1%	28.2%
駐車場	1億7,569万円	8.5%	21.9%
銭湯第二回地整備	19億9,443万円	0.0%	96.3%

会計	予算現額	収入率	執行率
地下水道	663万円	51.6%	52.7%
国民宿舎	1,999万円	0.9%	59.5%
特別林野	526万円	52.0%	12.0%
<b>合計</b>	<b>435億6,360万円</b>	<b>37.4%</b>	<b>44.3%</b>

※予算現額には、令和2年度からの繰越額3億4,323万円を含んでいます。

## TOPICS 市政トピックス



### 石川佳純選手へ市民栄誉賞を贈呈・ふるさと大使を委嘱

9月21日(火)、東京2020オリンピックにおいて卓球女子団体銀メダルを獲得した石川佳純選手に対し、山口市民栄誉賞を贈呈するとともに、山口市ふるさと大使の委嘱状の交付を行いました。

平川地域出身の石川選手は、ご両親と共に元卓球選手という環境のもと、小学1年生から競技を始められ、2012年ロンドンオリンピック卓球女子団体銀メダル、2016年リオデジャネイロオリンピック卓球女子団体銅メダルに続き、このたびの大会においても輝かしい成績をおさめられました。こうした活躍は市民に大きな感動と勇気、そして社会に明るい希望と活力を与えたことから、その栄誉をたたえ、山口市民栄誉賞を贈呈しました。また、こうした顕著な活躍をされる石川選手に本市の魅力を発信していたため、山口市ふるさと大使を委嘱しました。



大使を委嘱しました。石川選手は「中学から大阪に行った際はあたたかく送り出し、帰ってきたときはあたたかく迎えてくれる山口市で、市民栄誉賞をいただいたことを光栄に思う。山口市ふるさと大使として、大好きな山口の魅力発信していきたい」と述べられました。市長は「市民の皆さんもテレビを通じて声援を送り、その活躍を喜んだ。ふるさと大使として本市の魅力をお伝えし、感謝の念に堪えない」と謝意を述べました。

総務課 ☎ 083-934-2908、企画経営課 ☎ 083-934-2746

### 新たに2人の地域おこし協力隊が着任

10月14日(木)、中心市街地と周辺エリアで活動する「地域おこし協力隊」として新たに2人が着任し、市役所で着任式を行いました。

地域おこし協力隊とは、総務省が支援する制度で、都市地域在住者に、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこし活動に取り組んでいただきながら、

定住・定着を図るものです。このたびに着任した、山根由起子さん、垂井美穂さんの2人は、中心市街地と周辺エリアで「居心地が良く歩きたくなるまちなかの形成」をテーマに活動を行います。

着任式で市長は「お二人がこれまで培ってこられた経験やスキルを十分に生かして活躍されることを大いに期待している」と激励し、山根さん、垂井さんはそれぞれ「いろいろな年代の方の話に耳を傾け、同じ目線に立って問題を解決し、居心地の良いまちづくりに努めたい」「山口市の芸術と文化に開かれたまちづくりに共感し地域おこし協力隊に応募した。市民の皆さんが地元の良さや資源を再発見して、いきいきと活動できるようなまちづくりを目指していきたい」と意気込みを語られました。



山根隊員、垂井隊員を含めて、現在10人の協力隊員が市内で活動しています。2人の任期は最長3年間です。

都市計画課 ☎ 083-934-2831

### 表紙の写真 「山口市民会館とともに...」

山口市民会館は今年、開館50年の節目の年を迎えました。これを記念して、市民の皆さん約600人をお招きして、開館50周年記念式典と記念公演を10月9日に開催しました。

表紙の写真は、記念公演「市民会館とともに...」として未来への「ファイナル」の場面です。公演では、本市を拠点に活躍されている4つの洋舞団体と山口大学管弦楽団が共演し、管弦楽とダンスが織りなすさまざまな表現を楽しむことができました。

この日の記念公演や市民会館を訪れた著名人のサインなどの展示、そして来場された方々の表情などから、50年の歴史を感じるとともに、市民会館が、市民の皆さんに本当に親しまれてきた施設なのだと改めて感じました。

市民会館の歴史や市民の皆さんから寄せられたエピソードなどを収録した「山口市民会館開館50周年記念誌」は、市立図書館に置いてありますので、ぜひお読みください。

広報広聴課 ☎ 083-934-2753





# 渡辺純忠市長

## 退任のごあいさつ

本当に長い間、大変お世話になりました。市民の皆様から感謝を申し上げます。

このたび、私は、11月12日に任期満了を迎え、市長を退任いたします。

平成17年11月に合併後の新しい山口市の初代市長となり、4期16年間、無事、務め上げることができましたのも、ひとえに市民の皆様への御理解と御協力の賜物と心から感謝を申し上げます。

振り返れば、新市発足直後は、新しい山口市民としての一体感や誇りを持っていただくための取り組みと、各地域の特性を生かしたまちづくりに意を注いでまいりました。

これまで各地域で積み重ねてこられたまちづくりを尊重し、地域を大切にされる皆様の思いを形にするため、平成17年度から毎年、移動市長室を開催し、直接、地域の皆様と話し合っていました。また、市内21地域で地域づくり協



議会を立ち上げていただき、策定された地域づくり計画を推進するための地域づくり交付金を創設するとともに、各地域交流センターに、地域づくりをサポートする担当職員を配置するなど、地域に軸足を置いた協働によるまちづくりを進めてまいりました。

あわせて、合併当初の極めて厳しい財政状況に対応するため、徹底した行財政改革に取り組み、本市の将来のまちづくりが展望できる持続可能な財政基盤を整えるとともに、県都としての求心力を高める広域県中核都市づくりに向けた本格的な社会基盤整備を進めてまいりました。

小郡都市核では、新山口駅ターミナルパーク整備として南北自由通路や北口・南口駅前広場の整備、周辺道路整備等を進めるとともに、雨水幹線やポンプ場の整備など、市街地形成に欠かせない都市基盤整備も進めてまいりました。本年7月には、県内最大となる2千席収容のホールを有する山口市産業交流拠点施設をグランドオープンいたしました。新たな交流やビジネスを創出するための一連のプロジェクトが形となってまいりました。



また、山口都市核では、中心市街地の再編整備や、大内文化ゾーンの回遊性を促進する拠点整備の



ほか、湯田温泉駅周辺の整備や湯田温泉観光回遊拠点施設「狐の足あと」の整備等を進めてまいりました。現在は、新本庁舎の建替整備とともに、(仮称)湯田温泉パークの整備とその周辺整備を進めており、小郡都市核との連携により、更なる賑わいの創出を期待しております。

一方、こうした将来を見据えたまちづくりと併せて、今の市民の皆様への暮らしの安全安心を確保し、生活の満足度を高めるための新たな取り組みも進めてまいりました。中学生までの医療費の自己負担分の無料化や、保育園・放課後児童クラブの待機児童の解消など、子育て世帯の皆様への負担を軽減する取り組みとともに、先進的教育環境づくりに意を配してまいりました。

また、本市に甚大な被害をもたらした平成21年・25年の豪雨災害では、復旧・復興に全精力を傾け、その経験から、地域防災の拠点となる地域交流センターの整備とともに、総合浸水対策や雨水排水対策を強い思いで進めてまいりました。そして、農林水産業の経営基盤強化や中小企業の振興等を図るとともに、企業誘致を積極的に進め、延べ79社の誘致と2千820人の新たな雇用の創出を実現いたしました。

さらに、昨年から、新型コロナウイルス感染症への対応として、市民の皆様への健康と命を守るための感染拡大防止に取り組み、コロナ禍における地域経済活性化の基盤となる雇用と暮らしを守り抜くための取り組みを全力で進めてまいりました。

こうした取り組みにより、今

回の国勢調査では、本市の人口は、新市発足後において国が公表された将来人口推計を約6千人上回る結果となり、交流人口も、約385万人から、コロナ禍前の平成30年には約600万人へと増加している状況であり、こうしたことから、新市の発展に向けた礎を築くことができたのではないかと感じております。

新市発足以降、私は、新しい山口市の歴史を作るといふ緊張感を常にもって市長の責務を果たしてまいりました。全国の中でもとりわけ広大な面積を有する本市において、私は、多くの皆様とのめぐり逢いや繋がりに恵まれたことで、私が持ちうる以上の力が発揮できたと感じております。皆様と共に県都山口市のまちづくりに取り組むことができ、今は充実感や満足感にあふれております。

終わりに、これまでの皆様の一方向ならぬ御支援と御協力に御礼申し上げますとともに、市民の皆様への御健康と御多幸、そして、山口市のますますの発展を心から祈念いたしまして、退任のあいさつとさせていただきます。

16年間、本当にありがとうございました。

山口市長 渡辺純忠

## 開催中！山口ゆめ回廊博覧会

7市町が連携し、圏域全体を会場として行う山口ゆめ回廊博覧会。今号は、「自分たちの手で、自分たちの住む町を美しく飾りたい…」そんな思いを込めて大内文化ゾーンで展開されるアート事業を紹介します。  
※新型コロナウイルス感染症対策を十分にいき実施しますが、感染状況によりイベントを中止、変更する場合があります。

### まちなみアート — my made 豎小路 —

- **期間** 11月19日(金)～23日(火・祝)
  - **場所** 豎小路、一の坂川周辺
  - **内容** 八坂神社を中心に、大内文化薫るまちなみをさまざまなアートで彩ります。大内文化特定地域内の施設や店舗で、やまぐち新進アーティスト大賞受賞者をはじめとした市内アーティストによる作品を展示・販売するほか、生け花の展示や演劇・合唱などのステージ、ファッションショーなども行います。
- ☎ まちなみアートプロジェクト実行委員会事務局(文化交流課内) ☎ 083-934-2717



昨年の様子

まちなみアートにあわせ、以下のイベントも開催します。  
☎ 山口ゆめ回廊博覧会推進室 ☎ 083-934-4152

**やまぐち 21 地域名所カードイラストパネル展**  
山口市菜香亭で、すべての名所カードをポスターにしたパネル展を開催。また、No.22のイベント限定カードとオリジナル台紙を先着500人に配布します。

**ゆめはくアート巡回プロジェクト**  
ゆめはく参加アーティストが会場を盛り上げます。  
■ **参加アーティスト(予定)** 保手濱拓、工房ヒゲキタ、アナログばか一代、ちんどんおてんきや with チャンキー松本、チャンキー松本&犬ん子、レインボー岡山

**「7市町のひかりの実」ワークショップ**  
「ひかりの実」は、アーティスト高橋匡太氏考案の参加型イルミネーション作品です。果実袋に笑顔のイラストを描くワークショップを山口市菜香亭で開催します(無料・予約不要)。作品は、新山口駅北口交通広場や宇部市ときわ公園などで飾られます。



ひかりの実イメージ



圏域の市町におでかけしよう！

※おでかけの際は「新しい生活様式」を心がけましょう。

### 美祢 ジオフェス



ジオパークイベントを開催します。防災や大地の成り立ちなどを、学び、楽しみながらジオパークに触れてみませんか。  
**日時** 11月13日(土) 10時～16時  
**場所** Mine 秋吉台ジオパークセンターカルスター(秋芳町秋吉11237-862)  
☎ 美祢市世界ジオパーク推進課 ☎ 0837-63-0055

### 萩 「萩・世界遺産カードラリー 2021」



萩・明倫学舎で「萩にゃん。カード」を入手し、市内5ヶ所の各資産で提示すると、「世界遺産カード」がもらえます。カードを合計6枚集めて、萩市観光協会または萩・明倫学舎へ持参すると、記念品をプレゼント。  
**日時** 11月1日(月)～11月30日(火) 9時～16時30分  
**場所** 萩・明倫学舎ほか市内の世界遺産5カ所  
☎ 萩市文化財保護課世界文化遺産室 ☎ 0838-25-3835

### 津和野 日本遺産ガイドと歩く 秋の津和野路散策



秋の津和野路を日本遺産センターのガイドとともに楽しむ町歩きツアー。津和野の歴史に触れてみませんか。  
**日時** 11月27日(土) 13時～15時  
**場所** 津和野町内(津和野町日本遺産センター集合)  
**料金** 2,000円  
※11月20日(土)までに要予約  
☎ 津和野町日本遺産センター ☎ 0856-72-1901

## 山口で広がる国際交流

国際交流や多文化共生への理解を深めることを目的に、山口市内で活躍している市民団体・外国人市民の活動内容や思いを12回にわたってご紹介します。

☎ 国際交流課 ☎ 083-934-2725

羊毛造形作家  
かくでんこう  
郭 伝瀬さん

- **出身国** 中国
- **日本の滞在歴** 20年



### 世界に伝えたい 山口の魅力

はじめまして、私は郭 伝瀬といいます。私は中国北京の出身で、留学のため20年前に日本へやってきました。来日して数年の間は東京で生活していましたが、大学入学を機に山口市へ引っ越してきました。

山口市の素晴らしさは、都会では味わえない、豊かな自然に囲まれた穏やかな時間を過ごせることです。自然を肌で感じながら生活することは、とても贅沢な時間で、とりわけ私の住んでいる阿東地域では、その魅力を存分に満喫できます。私は、こうした山口市の豊かな自然環境の素晴らしさを世界中の人に伝えたいと思っています。

中国の友人が訪ねてくる時は山口市を一緒に巡り、観光地だけでなく阿東の自然の雄大さや地域の人々

との交流にとても満足してくれています。自然や人々の温かさが山口市の魅力だとあらためて感じています。

私は、阿東でのショートステイを通じて海外の若者をもっと呼び込めるのではないかと考えています。文明の利器から少しだけ離れた自然の中での暮らし、言葉を越えた人と人との笑顔の交流。これらすべての時間が、海外の人々が今求めているものではないでしょうか。山口市はそんな魅力がたくさん詰まっています。

これから、海外に山口市の魅力をもっと発信して、海外から訪れたいまちに選ばれたいと思っています。



郭さんの羊毛フェルト作品

### 山陽小野田 しのお恋、せつない恋、いちずな恋…大人の恋にあふれる小倉百人一首で「恋すてふかるた」



小倉百人一首「恋の歌」限定のかるたを、袴姿で体験してみませんか。講演会「和泉式部の恋の歌」、かるた遊び(歌合せ・見合せ・光琳かるた)ほか。  
**日時** 11月20日(土)、12月5日(日) 13時～16時  
**場所** 妙徳寺(大字郡768)  
**料金** 4,000円(袴レンタル料・着付料込)  
※開催日の10日前までに要予約  
☎ 山陽小野田市文化スポーツ推進課 ☎ 0836-82-1115

### 宇部 ときわ遊園地 「ぶちのりパスポート」



遊園地の乗り物が1,000円で乗り放題です。(一部機種は対象外です。天候等により、運休となる機種があります。)  
**日時** 11月7日(日) 10時～17時(販売は10時～15時)  
**場所** ときわ遊園地(ときわ公園内)(則貞三丁目4-1)  
**定員** 先着800枚  
☎ 宇部市ときわ公園企画課 ☎ 0836-54-0551

### 防府 特別展「国宝」



雪舟筆「四季山水図」や「古今和歌集(高野切本)」をはじめとする国宝や重要文化財など、美術的にも歴史的にも優れたことで知られる毛利家伝来の逸品を一堂に公開します。  
**日時** 12月5日(日)まで 9時～17時(入館は16時30分まで)  
**料金** 大人1,000円、小中学生500円  
☎ 毛利博物館(多々良一丁目15-1) ☎ 0835-22-0001

# 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に関するお願い

3密の回避、マスクの着用・手洗いの徹底、感染リスクが高まる「5つの場面」に注意するなど、引き続き基本的な感染予防対策の取り組みをお願いします。



## 新型コロナ ワクチン接種に関する Q & A



山口市ウェブサイト

本市では、医師会・薬剤師会等のご協力のもと、接種を希望される方が速やかに接種できるよう、取り組んでいます。  
※本情報は、10月18日時点のものです。最新の情報や詳細は市ウェブサイトまたは山口市 LINE 公式アカウントをご覧ください。

📍 山口市接種予約・相談センター  
☎ 083-976-4422 (毎日 9時～20時)

### Q. 接種を望まない場合、受けなくてもよいですか

接種は強制ではなく、あくまでご本人の意思に基づき受けていただくものです。接種を望まない方に接種を強制することはありません。また、受ける方の同意なく、接種が行われることはありません。職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない方に差別的な扱いをすることのないようお願いします。

### Q. ワクチンを接種したら、マスクなどの感染防止対策をしなくてもよいですか

ワクチンの基本的な性能として発症予防・重症化予防が想定されており、感染予防の効果を期待するものではありません。ワクチン接種後においても、マスクの着用、手洗いなどの感染防止対策が必要となります。

### Q. 新型コロナワクチンとインフルエンザワクチンは、同時に接種することはできますか

原則として、新型コロナワクチンとその他のワクチン(インフルエンザワクチンを含む)は、同時に接種できません。新型コロナワクチンとその他のワクチンは、互いに、片方のワクチンを受けてから2週間後に接種できます。

## 📅 イベントカレンダー

11/3 (水・祝) ~ 7 (日)

### アート de おもてなし

📍 山口市菜香亭  
☎ 083-934-3312

文人・画家も集った菜香亭の全館を使って、県内で活躍中のアーティストの作品を展示します。

第8回  
アート de おもてなし  
11月3日(水祝) ~ 7日(日)  
9:00~17:00 (最終日は16:00まで)  
会場: 山口市菜香亭 (山口市大1-2-7) 入場無料  
おもてなし

11/20 (土)

### 第18回 山口市立中央図書館まつり

📍 山口市立中央図書館、山口情報芸術センター (YCAM)、中央公園  
📍 中央図書館  
☎ 083-901-1040

第18回 山口市立中央図書館まつり  
写真展 「本のある生活」  
展示期間 11/20(土)~12/27(月)  
展示場所 交流スペース 壁面  
山口県立大学 学生企画  
▼ 展示期間中に限らず! 無料ストラップ作り!!  
▼ いろいろ楽しめるお楽しみイベント  
▼ オンラインで参加できるデジタルブック  
時間 10:00~14:00  
会場 インフォメーションスペース 交流スペース  
令和3年 11.20(土) 10:00~  
山口市立中央図書館 Yamaguchi City Central Library  
📍 山口市立中央図書館 山口市大1-2-7  
☎ 083-901-1040

11/20 (土)、21 (日)

### やまぐち伝承ものづくり祭り

📍 山口ふるさと伝承総合センター  
☎ 083-928-3333

センター開館 30周年を記念し、伝統工芸などのものづくり体験や、足湯を体験できるコーナーを設置するほか、まなび館のリニューアルオープンイベントを開催します。

YAMAGUCHI GENERAL TRADITION CENTER  
山口ふるさと伝承総合センター  
まなび館のリニューアル工事が11月のものづくり祭りに向けて着々と進んでいます  
開館 30周年ものづくり祭り 11/20(土) 21(日)  
伝承センターのものづくり教室 作品展示・販売ものづくり体験  
体感! 実感! いろいろなものづくりイベント 一日体験等  
現在企画中です! お楽しみに!

この広報紙は再生紙を使用しています。処分する際は、「新聞紙」として古紙類の分別収集に出しましょう。

市政情報を「山口市 LINE公式アカウント」で配信しています。



市報やまぐち 11月1日号

発行 山口市 〒753-8650 山口市亀山町 2-1 <https://www.city.yamaguchi.jp>  
編集 総合政策部広報広聴課 ☎ 083-922-4111 (代表) / 印刷 株式会社マルニ